

## 第66回日本公衆衛生学会総会（愛媛）ご案内（第2報）

### I 開催概要

1. テーマ  
「地域保健—その原点に返り未来を展望する—」
2. 日程  
平成19年（2007年）10月24日（水）から26日（金）
3. 会場  
愛媛県県民文化会館（愛媛県松山市道後町2丁目5番1号）  
愛媛県総合社会福祉会館（愛媛県松山市持田町3丁目8番15号）  
愛媛看護研修センター（愛媛県松山市道後町2丁目11の14）
4. 学会長・副学会長・顧問  
名誉学会長：加戸 守行（愛媛県知事）  
名誉顧問：中村 時広（松山市長）  
学会長：小西 正光（愛媛大学大学院医学系研究科教授）  
副学会長：久野 梧郎（愛媛県医師会長）  
濱上 邦子（愛媛県保健福祉部長）  
武智喜代徳（松山市保健福祉部長）  
顧問：小松 正幸（愛媛大学学長）  
池谷 東彦（愛媛県立医療技術大学学長）
5. 第66回日本公衆衛生学会総会事務局  
総括事務局（愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課健康政策係）  
学術部会事務局（愛媛大学大学院医学系研究科公衆衛生・健康医学教室）  
運営事務局（株式会社イー・シー）
6. 第66回日本公衆衛生学会総会ホームページ  
アドレス <http://www.ec-japan.jp/66jsph>
7. 締め切り  

●一般演題申し込み及び抄録原稿締め切り	6月5日（火）必着
●演題申込者の演題申込金及び抄録予約金	6月5日（火）消印有効
●自由集会申し込み締め切り	6月5日（火）必着
●抄録集予約締め切り（総会参加のみの方）	8月31日（金）消印有効
●紹介ブース・企業展示申し込み締め切り	8月31日（金）必着

### II プログラム（予定）

1. 学会長講演  
「循環器疾患対策—地域住民とともに歩む疫学と予防—」  
小西 正光（愛媛大学大学院医学系研究科公衆衛生・健康医学分野教授）
2. 特別講演 1  
「四国は日本の脈どころ」  
早坂 暁（脚本家，作家）
3. 特別講演 2  
「四国遍路における出会いとところ」  
辰濃 和男（日本エッセイスト・クラブ理事長，元朝日新聞論説委員）

## 4. メインシンポジウム

「地域保健の未来展望」

## 5. 鼎談

「循環器疾患対策の過去・現在・未来」

## 6. その他

サテライトシンポジウム，教育講演，公衆衛生行政研修フォーラム，奨励賞受賞者講演，一般演題（口演及び示説），自由集会，教育ワークショップ，ランチョンセミナーを予定。

### III 一般演題募集要項

## 1. 申込規定

1) 発表者は，共同発表者を含めて日本公衆衛生学会会員に限ります。学会員でない方は，入会手続きを済ませてください。入会についての問い合わせは，下記をお願いします。

日本公衆衛生学会事務局（〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-28-8 公衛ビル内

TEL：03-3352-4338 FAX：03-3352-4605）

2) 1人につき，1演題とします。ただし，共同演者としての連名はこの限りではありません。

3) 発表者は，演題申込金（1演題につき3,000円）と抄録集予約金（1冊6,500円（総会当日受け取り）または7,000円（事前送付））を6月5日（火）までにお支払いください。

## 2. 発表形式

発表形式は示説（ポスター）および口演があります。示説または口演のどちらかをご選択下さい。最終決定は学会長及び学術部会に一任願います。

## 1) 示説（ポスター）

座長（もしくは進行係）の司会で5分の発表（発表3分，討論2分）を行います。なお，掲示・発表時間等の詳細は追ってお知らせします。なお連番の演題数は3題までの申込みとします。4題以上の連番ご希望の方は，学術部会事務局までお問い合わせ願います。

## 2) 口演

発表時間は，原則として1題につき10分（発表7分，討論3分）を予定しています。詳細は追ってお知らせします。

## 3. 演題申込みおよび抄録提出方法

## 1) 抄録提出方法

原則として，大学病院医療情報ネットワーク（UMIN）のご協力を得たインターネットによる申込みとします。第66回日本公衆衛生学会総会ホームページ（<http://www.ec-japan.jp/66jsph>）にアクセスして，演題申し込み画面の案内にしたがって進めてください。インターネットによる申込みの不都合のある方は5月8日（火）までに必ず運営事務局までご連絡下さい。

## 2) 演題申込み及び抄録提出の受付期間

受付期間は，2007年3月13日（火）から6月5日（火）です。インターネットによる申込みの場合，締め切り前の数日はアクセスが急増し，登録できないことがあります。できるだけ早めに申込みを済ませてください。

## 3) 抄録の様式

抄録は改行せず，【目的】【方法】【結果】【考察】のように，構造化して記載してください。抄録本文の総文字数は1,100文字までとします。図表の挿入は出来ません。抄録の総文字数は1,200文字（演題名，所属，演者名，抄録本文含む）です。抄録本文はあらかじめワープロソフトで作成して，演題登録画面に貼り付けるなどしてください。また抄録本文はご自身のコンピュータに保管しておいてください。

## 4) 分科会番号

演題申込みの際は、下記の表を参考に発表希望される分科会を決め、案内にしたがって分科会番号を選択下さい。

## 【分科会番号と内容】

第1分科会	疫学・保健医療情報	第9分科会	親子保健・学校保健
第2分科会	健康教育	第10分科会	高齢者保健福祉，介護
第3分科会	ヘルスプロモーション，健康日本21，QOL	第11分科会	精神保健福祉
第4分科会	保健所，衛生行政，健康危機管理	第12分科会	口腔保健
第5分科会	地域保健，地域医療	第13分科会	感染症
第6分科会	難病，障害，医療福祉	第14分科会	公衆栄養
第7分科会	成人保健Ⅰ（循環器疾患，悪性新生物）	第15分科会	食品衛生，薬事衛生
第8分科会	成人保健Ⅱ（その他）	第16分科会	産業保健
		第17分科会	環境保健，生活環境衛生
		第18分科会	国際保健

## 5) 演題の取り消し

演題申込み後の取消しは運営事務局にE-mail（66jsph@ec-inc.co.jp）またはFAX（03-3563-2892）にてお知らせください。ただし、申込金の返還には応じられませんので、ご了承ください。

## IV 抄録集予約と演題申込金

## 1. 抄録予約と演題申込金

1) 抄録集は原則として予約制とします。演題申込者は、必ず抄録集を予約してください。演題申込者以外でも本総会への参加は可能です。希望される方は抄録集を予約してください。

2) 演題を申し込まれた方は、演題締切日（6月5日（火））までに演題申込金をご入金ください。

## 2. 総会参加に関する諸経費

1) 発表者は、演題申込金（1演題につき3,000円）と抄録集予約金（1冊6,500円（総会当日受け取り）または7,000円（事前送付））を併せてお支払いください。

2) 総会参加のみの方は抄録集予約金（1冊6,500円（総会当日受け取り）または7,000円（事前送付））をお支払い下さい。

3) 抄録集事前送付を希望される方は送料として500円が追加になります。ネームカードと抄録集が事前送付されます。

4) 抄録集当日受け取りを希望される方はネームカード（抄録集引換券付）のみ事前送付されます。抄録集は当日会場にてお受け取り下さい。

5) 抄録集を事前予約されなかった方には、当日7,000円で抄録集とネームカードをお渡しします。

6) 会場には、ネームカードが無ければ入場できません。

参加分類	抄録集事前予約者		抄録集未予約者 当日会場で支払い
	事前送付希望 (送料500円を含む)	当日会場受け取り希望	
演題申込みの方 (演題申込金3,000円を含む)	10,000円 (3,000+6,500+500)	9,500円 (3,000+6,500)	—
総会参加のみの方 (抄録集6,500円を含む)	7,000円 (6,500+500)	6,500円	7,000円

## 7) 抄録集予約締め切り

演題申込者の方 6月5日(火)

総会参加のみの方 8月31日(金)

## 8) 振込先

抄録予約と演題申込金のご入金は、「日本公衆衛生雑誌 第54巻第2号」に同封されている郵便払込取扱票(演題申込金と抄録予約金の入金用:赤色)をご利用ください。それ以外の申し込み方法については学会ホームページをご覧ください。なお、振り込まれた申込金は事情の如何にかかわらず、返還には応じられませんので、ご了承下さい。

振込先

郵便局(口座番号)……01650-9-56735

口座名……………第66回日本公衆衛生学会総会

## V 自由集会

公衆衛生に関連したトピックについて幅広い議論をすること、また関連する保健担当者や研究者の交流を目的として、参加者の希望に基づいて自由集会の場を設けます。

## 1) 期 日

10月24日(水)および25日(木)の18:00~20:00

## 2) 会 場

愛媛県県民文化会館, 愛媛県総合社会福祉会館, 愛媛看護研修センター

## 3) 申込み方法

希望される方は学会総会ホームページの「自由集会お申込」にアクセスし、フォームに必要事項を記載し送信してください。受付が完了しますと、自動的に確認メールが登録メールアドレス(hot mail, AOLには返信されないことがございますので使用しないでください。)に届きます。届かない場合は、メールアドレスの入力が間違っている事もありますので、再度お送りください。

ホームページから申込が出来ない場合、下記事項を「自由集会申込」と題したA4用紙1枚にまとめ、FAX(03)3563-2892にてお申込みください。

1. 集会の名称

2. 集会の内容

3. 参加見込人数

## 4) 開催希望日時

10月24日か25日を選択願います。

## 5) 世話人2名(代表世話人・現地世話人)の氏名, 所属及び連絡先(住所・電話番号・FAX番号・E-mailアドレス)

- 使用機材等は, 世話人の方がご準備ください。
- 世話人は, 代表世話人と現地世話人(愛媛県または愛媛県近隣にいる方)の2名が必要です。
- すべての参加者に開かれた集会であることを条件とします。(同窓会等のご遠慮ください。)
- 使用会場の都合等により, ご希望に添いかねる場合, 斡旋をお断りすることもあります。

## 6) 申込み締切り 6月5日(火) 必着

## VI 紹介ブース出展のご案内

研究機関・大学等の研究・事業等の紹介や、地方公共団体の健康増進計画の紹介などを目的とした紹介ブースを設けます。但し、紹介ブースは研究機関、大学、民間団体等の公衆衛生に関係のある団体とします。政治、宗教、営利、販売を目的とする内容の出展はご遠慮願います。

### 1) 紹介ブースの種類と出展料

- A. 一般ブース 研究機関・大学等の研究・事業等の紹介を目的とするブース 20,000円/1小間
- B. 企画ブース 健康増進計画等の紹介など地方公共団体のためのブース 無料（1団体につき1小間のみ）

### 2) 展示会場（予定）

愛媛県民文化会館 〒790-0843 愛媛県松山市道後町2丁目5番1号 TEL. (089)923-5111  
小間割りにつきましては、学会長に御一任いただきますようお願い申し上げます。

### 3) 基礎小間

1小間は、間口（1,800 mm）、奥行き（900 mm）、バックパネル（2,100 mm）を立て、社名板を準備いたします。それ以外（電源・装飾など）については、別途費用をいただきます。

### 4) 申込み方法

ホームページの「紹介ブースお申込」にアクセスし、フォームに必要事項を記載し送信してください。受付が完了しますと、自動的に確認メールが指定のメールアドレスに届きます。届かない場合は、メールアドレスの入力が間違っている事もありますので、再度お送り願います。

### 5) 出展料のお支払い

使用会場の都合等により、ご希望に添いかねる場合、お申込みをお断りすることもありますので、後日受理証とともに請求書をご送付いたします。また、出展料は事情の如何にかかわらず返金には応じられませんので、ご了承ください。

- 使用機材等の詳細確認は、後日運営事務局より連絡いたします。
- 紹介ブースを申し込まれた団体には、担当者用に1人分のネームカード（抄録集引換券付）を無料で発行させていただきます。

### 6) 申込締め切り 8月31日（金） 必着

## VII その他

1. 昼食予約、関連行事、付随行事、宿泊案内等は第3報以降に掲載予定です。
2. 今後、日本公衆衛生雑誌および第66回日本公衆衛生学会総会ホームページを通じて情報を更新いたしますので、更新内容にご注意下さいますよう、よろしく願いいたします。
3. 各種申し込みのお問い合わせは、運営事務局へお願いします。